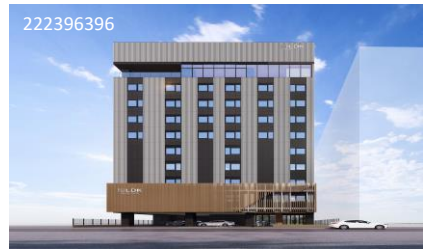


# CASBEE® 名古屋

## 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE 建築環境総合性能評価システムガイドライン2016 使用評価ソフト：CASBEE\_Nagoya\_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 |                               | 1-2 外観 |                |
|----------|-------------------------------|--------|----------------|
| 建物名称     | (仮称)GRAND HOSTEL LDK 名古屋 新築工事 | 階数     | 地上10F、地下0F     |
| 建設地      | 名古屋市中区栄1丁目2413番、2414番         | 構造     | S造             |
| 用途地域     | 商業地域、防火地域                     | 平均居住人員 | 396人           |
| 地域区分     | 6地域                           | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途     | ホテル                           | 評価の段階  | 実施設計段階評価       |
| 竣工年      | 2027年11月 予定                   | 評価の実施日 | 2026年5月1日      |
| 敷地面積     | 675㎡                          | 作成者    |                |
| 建築面積     | 456㎡                          | 確認日    | 2026年5月1日      |
| 延床面積     | 3,448㎡                        | 確認者    |                |



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

| 3 設計上の配慮事項                         |                              |                                   |
|------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| 総合                                 | その他                          |                                   |
| 客室の窓には複層ガラスを採用し、建物の外皮性能に配慮している。    | 特になし。                        |                                   |
| Q1 室内環境                            | Q2 サービス性能                    | Q3 室外環境(敷地内)                      |
| 共用部分の昼光率が高く、自然彩光によりエネルギー削減に寄与している。 | 建築物に対して十分な耐用年数を持つ給排水配管としている。 | できる限りの緑化を設置している                   |
| LR1 エネルギー                          | LR2 資源・マテリアル                 | LR3 敷地外環境                         |
| LED照明の設置。                          | リサイクル資材を採用し資源の有効利用に寄与している。   | 「光害対策ガイドライン」のチェックリストの項目の過半を満たしている |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

## 重点項目スコア・結果シート

(仮称)GRAND HOSTEL LDK 名古屋 新築工事

- 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、名古屋市建築物環境配慮制度運用マニュアル
- 評価ソフト: CASBEE\_Nagoya\_2016(v3.0)

| 重点項目            |                 | 評価            | 全体に対する重み係数  | 重点項目スコア    |
|-----------------|-----------------|---------------|-------------|------------|
| <b>1. 温暖化対策</b> |                 |               |             | <b>3.5</b> |
| LR1             | エネルギー           | 3.6           | 0.4         |            |
| LR3.1           | 地球温暖化への配慮       | 3.8           | 0.1         |            |
| LR3.2.2         | 温熱環境悪化の改善       | 2.0           | 0.05        |            |
| <b>2. 自然共生</b>  |                 |               |             | <b>1.3</b> |
| Q3.1            | 生物環境の保全と創出      | 1.0           | 0.09        |            |
| Q3.3.1          | 地域性への配慮、快適性の向上  | 地域性のある材料の使用※1 | 無           | 0.009      |
| Q3.2            | まちなみ・景観への配慮     |               |             |            |
| Q3.3.2          | 敷地内温熱環境の向上      | 2.0           | 0.045       |            |
| <b>3. 循環型社会</b> |                 |               |             | <b>3.1</b> |
| LR2.1           | 水資源保護           | 3.0           | 0.06        |            |
| LR2.2           | 非再生性資源の使用量削減    | 3.3           | 0.18        |            |
| LR3.2.3         | 地域インフラへの負荷抑制 ※2 | 2.0           | 0.016666667 |            |

## 結果

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| <b>1. 温暖化対策</b> | 評価点 = 3.5 |
|                 |           |
| <b>2. 自然共生</b>  | 評価点 = 1.3 |
|                 |           |
| <b>3. 循環型社会</b> | 評価点 = 3.1 |
|                 |           |

重点項目のスコアは以下のように算出している。

$$\text{重点項目スコア} = \frac{(\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}) \text{の総和}}{\text{全体に対する重みの総和}}$$

※1 ここでは、Q3. 3. 1の評価する取組みのうち評価項目 1 2) 地域性のある材料の使用 又は、Q3. 2において評価する取組みのうち評価項目 4) 地域性のある素材による良好な景観形成 のいずれかでポイントがある場合は「有」、ない場合は「無」を評価とした。重点項目スコアの算出における評価点は評価「有」の場合は5、「無」の場合は1とし、重みはQ3. 3. 1の全体に対する重みに0. 2を乗じたものとしている。

※2 ここでは、LR3. 2. 3のうち、LR3. 2. 3. 3 交通負荷抑制 を除いたもので評価点及び全体に対する重み係数を算出している。したがって、ここでの評価点はスコアシートにおけるLR3. 2. 3の評価点とは異なるものである。